

災害ボランティアコーディネーター 養成講座

～災害時の役割、平常時の活動をともに考え、学ぶ～

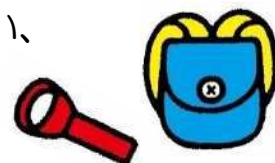
第40期



令和7年2月15日(土)・16日(日)・22日(土)【全3日間】

南海トラフを震源とする大規模な地震の発生が懸念されているほか、全国各地で過去に経験したことがないような豪雨による甚大な被害が発生しており、名古屋市でも大規模災害に対する備えを平常時から行っていくことが重要な課題となっています。

名古屋市では、災害時に全国から集まるボランティアの受付・整理を行い、被災者のニーズを把握して、ボランティアと結びつける役割を担う「災害ボランティアコーディネーター」を養成しています。



市内各地でこれまでの修了生が、災害発生時だけでなく、平常時にも、地域の防災力を高めるために活動しています。
積極的に活動していく意欲のある方のご参加をお待ちしています！

日 時／令和7年2月15日(土)・16日(日)・22日(土)
各日9:30～17:00

会 場／名古屋市総合社会福祉会館7階 大会議室(北区清水4-17-1)
地下鉄:名城線「黒川」下車 徒歩5分
市バス:「北区役所」下車 徒歩すぐ、「黒川」下車 徒歩5分

受 講 料／無料

定 員／50名(応募多数の場合は抽選)

主 催／名古屋市

企画運営／認定NPO法人レスキューストックヤード

運営協力／なごや防災ボラネット

プログラム

※都合により、一部変更になる可能性があります。

日 時		テ ー マ	内 容
1 日目	2月15日（土）	防災の基本概念と災害時における災害ボランティアセンターの運営を学ぶ	■講義「『温故知新』と『居安思危』で大規模災害を凌ぐ」 ■講義「災害ボランティアコーディネーターの役割」 ■グループワーク「災害ボランティアセンター受付模擬演習」 等
2 日目	2月16日（日）	災害時における被災地の状況を学ぶ	■講義「社協と災害ボランティアコーディネーターとの関わり」 ■「避難者の生の声を聴く」 ■講義「実際の災害現場から学ぶ」 等
3 日目	2月22日（土）	平常時の活動とネットワークの重要性を学ぶ	■講義「災害時要配慮者の課題」 ■講義「地域の防災力を高めよう」 ■グループワーク「考えよう！平常時にできること」 等

受講について

対象／市内在住・在勤・在学の方（中学生以上）で3日間通して受講可能な方、かつ本講座の趣旨を理解し、本市災害ボランティアコーディネーターとして、受講後、災害発生時だけでなく、平常時にも積極的に啓発活動に参加していく意思のある方

定員／50名(応募者多数の場合は抽選となります)

受講料／無料

- ・当講座を修了された方には修了証が交付されるほか、本市「災害ボランティアコーディネーター」として登録されます。
- ・また、災害発生時には、協力依頼や各種情報の提供をすることがあります。

申し込み方法

右の二次元コードを読み取り、専用フォームから申込をお願いします。

締切／令和7年1月21日(火)必着



▲申込フォーム

※専用フォームからの申込が難しい場合は、電子メールに、①住所、②氏名（ふりがな）、③電話番号、④学校名または勤務先（市外在住の方のみ）、⑤年齢、⑥メールアドレスを記入し、件名を「災害ボランティアコーディネーター養成講座」としてください。

※締切後、1週間程度をめぐり抽選結果をメールにて送付します。

npo@sportsshimin.city.nagoya.lg.jpからのメールを受信できるようにご注意ください。

お使いのメールアドレスや、セキュリティ設定によってはメールが届かない場合がありますので、1/29（水）頃になってもメールが届かない場合には、お問合せください。

【申し込み・問い合わせ】 名古屋市市民活動推進センター

〒460-0008 名古屋市中区栄3-18-1 ナディアパーク デザインセンタービル6階

TEL:052-228-8039 FAX:052-228-8073

Eメール：npo@sportsshimin.city.nagoya.lg.jp

URL：<https://www.n-vnpo.city.nagoya.jp/>